

# 除草通信

営農の皆様はこの通信を使って、お役立ち情報をお伝えしていきます

新しく『令和』の時代を迎え、色とりどりのさつきやつつじが咲き競う季節となりました。

日中すっかり暖かくなり、畑の雑草も勢いよく生い茂ろうとしております。そんな中、除草剤を使って雑草管理を行っている農家さんから「昨年バスタを使って除草作業を行った際に、しっかりと全面に散布したのに効果が少し出にくかった気がした・・・。」との声がありました。雑草の種類や希釈倍数を確認しても問題なく、原因は何だろうと探っていたところ除草剤散布用として使用したノズルがラウンドアップ用であったことが判りました。「ノズルでそこまで効果に影響が出るの？」との疑問を解決すべく、下記の通りノズルの違いによる薬液の付着の仕方を検証してみました。

## 墨汁を模造紙に散布してノズルによる付着の違いを検証



バスタノズル  
(除草用キラナシノズル)



ノズルの直下を中心に墨汁が濃く付着している。



雑草にしっかり散布したいバスタに最適！



ラウンドノズル 25



泡状で散布される為、1粒が大きくまた粒と粒との間隔が大きい



少量の散布液を広い面積に散布するラウンドアップ（少量散布）に最適！

バスタを散布する際には雑草にしっかり散布できるバスタノズル（除草用キラナシノズル）！

## バスタは

 スギナに効果が高く100倍希釈で散布しても効果があります。  
また、かかったところだけを枯らすという特性から、野菜の畝間等で使用した際に、誤って少し飛散してしまってもごく少ない影響で済みます。  
 

# このような雑草が問題になっていませんか？



オオアレチノギク



オヒシバ

近年、除草剤を使用しても枯れ残ってしまう雑草が増えています。

長年、グリホサート系の除草剤を使い続けることで、効きにくくなった可能性が考えられます。

そのような場合は、作用性の異なる除草剤の使用をお勧めします。

## 対策として

作用性の異なるバスタもローテーションに組み込んではいかがでしょうか？  
 バスタはオオアレチノギク、ヒメムカシヨモギ、オヒシバをはじめツユクサ、マルバツユクサ、スギナ等の幅広い問題雑草に高い効果を発揮します。  
 効果の発現が速く、抑草期間の長いバスタは多くの作物に登録があり作物・人畜・環境にもやさしい除草剤です。

## 除草剤散布請負サービス

(西日本グリーン販売株)

除草作業にお困りの方

# お手伝いします！



除草剤散布請負サービスとは忙しい営農家さんの日々の除草業を代行し、農家さんにもっと効率的に営農に集中して頂くためのサービスです。



昨年は  
 真夏の雑草管理に  
 お困りの方にご活用頂き  
 大好評でした！

## 新商品紹介

### 果樹用殺菌剤

## アクサーフロアブル

(BASFジャパン)



幅広い病害を防除し

殺菌剤の効果が  
 長期間持続！

まもなく  
 販売開始！